

様式第 6 号(第 2 条関係)

委員会等の会議録

1 会議名	令和 6 年度 第 2 回御荘夢創造館運営懇話会	
2 議題	(1) 令和 6 年度 事業状況報告について (2) 令和 6 年度 利用者数について 令和 7 年度 事業実施計画案について (3) その他	
3 開催日時	令和 7 年 3 月 6 日 (木) 14 時 00 分から 14 時 40 分まで	
4 開催場所	御荘夢創造館 1 階 児童劇場	
5 傍聴者数	0 人	
出席者		
6 委員氏名	坂尾 良美、吉本 浩、稲垣 大介、谷口 さとみ 吉田 理香、山岡 基樹、長田 高明	
7 担当所属	所属名	御荘夢創造館
	担当職員 (職・氏名)	館長 土居 純子 係長 二神 嘉奈子 主査 小山 智美
8 その他の 出席職員	所属名	
	出席職員 (職・氏名)	
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
二神係長	ただ今から令和6年度第2回御荘夢創造館運営懇話会を開催します。 始めに、館長の土居から、開会の挨拶を申し上げます。
土居館長	(開会挨拶)
二神係長	本日の会議は、お配りしています会次第に沿って進めます。 会議の終了後に会議録を作成し、町のホームページで公開することとなっています。会議録の作成と公開については、こちらに一任していただいてもよろしいでしょうか。
委員一同	(異議なし)
二神係長	ありがとうございます。 それでは議題へ移ります。「議題(1)令和6年度事業実施状況報告」について小山から報告します。
小山主査	(報告)
二神係長	事業実施状況報告が終わりましたが、御意見、御質問はありませんか。
委員一同	(なし)
二神係長	それでは、次に、「議題(2)令和6年度利用者数、令和7年度事業実施計画案」について小山から説明します。
小山主査	(説明)
二神係長	議題(2)について、御意見、御質問などはありませんか。
長田委員	任意利用者数とは、自由に来館して遊んでいる子どものことを言うと思うのですが、友だち同士や親と一緒に来た場合は遊びやすいと思います。しかし、子ども一人で来た場合、小学生であればほかの友だちと遊ぶこともあると思いますが、小学生になる前の子どもが一人で来て一人で遊ぶ場合に、どのように対応されているのか、教えていただければと思います。
小山主査	小学生になるまでのお子さんについては、保護者の付添いをお願いしているので、小学生未満の子ども一人での利用はできない状況になっています。保護者と遊んだり、子育て支援や一般来館で来館したほかのお子さんと、当館で仲良くなって一緒に遊ぶ光景が見られます。
長田委員	そうですか。分かりました。

吉田委員	5 ページに、作って遊ぼうの今年度の参加人数がありましたが、定員を設けていますか。
小山主査	特に設けていませんが、今までの実績から多くても 10 人以下のため、10 人分の材料を用意するようにしています。
吉田委員	たくさん参加者がいるわけではないようですね。
小山主査	開催時間を変えるなど事業を見直してはいますが、多くの方に来てもらえる時と、そうではない時があり、利用人数にはばらつきがあります。残った材料はキットにして、遊びに来た幼児に配布して、家で作ってもらうようにしています。
吉田委員	今月はこんなことをするというのを事前にお知らせしていますか。
小山主査	夢創造館だよりや防災無線など、また、LINE の VOOM などでお知らせしています。
吉田委員	内容を見て、楽しそうだったので行こうかという方がおられますか。
小山主査	はい。
坂尾委員	10 ページの地区別利用者数についてですが、町外が 18.6%と全体の割合からすると高めの割合になっていますが、町外とはどこの市町から来られているのでしょうか。町外の方の利用が多いのは、何か理由があるのでしょうか。
二神係長	宿毛市から定期的に来ていただいている方もいらっしゃいますし、長期休暇などの帰省の際に来ていただくことが多いのではないかと思います。また、里帰り出産などで愛南町に長期で滞在している方もいらっしゃいます。
土居館長	夢創造館の前に子どもの居場所ができたのですが、先月内覧会をしまして、土曜日に一日開けていました。その際に、夢創造館に遊びに来たので、と見学に来た方が四万十市の方でした。夢創造館は、休みの日でも開いているのですごく助かると言われてました。ほかの児童館の状況を確認してはいないのですが、児童館のような子どもが集まれる場所が、土日に閉まっていたりすることが、夢創造館を利用いただく理由になっているのかもしれないと思いました。
坂尾委員	もちろん町内の方々に御利用いただくのも大事だと思うのですが、そうやって、町外の方の里帰りや夏休みなどに、遊び場

	がないという方にとっては、やはり土日を開いているのはすごく良いのではないかと思います。 町外の方はどうやって夢創造館を知ったのでしょうか。ホームページなどだけではなく、今は SNS があるので、来られた方々に、SNS で発信していただくなど、口コミで広がることもあると良いなと思います。
二神係長	最近、自分の SNS に投稿したいので、館内で自分の子どもの写真を撮っても良いか聞かれたことがありました。その時は、ほかの子どもは利用していなかったのですが、ほかの子どもがいる場合は、写らないように気を付けてもらうように伝えました。そういうこともありましたので、口コミで広がってもらえればと思います。
坂尾委員	できるなら近隣にどのような児童館のような施設があるのか確認していただき、近隣施設でお互いの施設を紹介し合うなど、施設同士の連携も大事だなと思います。宇和島市は駅の近くにありますよね。
土居館長	はい。後、津島にもあります。
小山主査	少し奥まった所になりますが、木育を推進していて、木のおもちゃを多く取り入れている所です。何度かお伺いしたことがあるのですが、幼稚園の跡地だということもあり、建物の雰囲気も良かったです。
坂尾委員	地域が一緒に皆で連携して、宣伝させてもらうなど、お互いがお互いを活用できると良いですね。
二神係長	ありがとうございます。ほかに御意見、御質問はありませんか。
委員一同	(なし)
二神係長	では最後に、議題(3)その他に移ります。 まず私から、御報告させていただきたいのですが、資料1「愛南町夢創造館安全計画」を御覧ください。 令和4年度の児童福祉法改正を受け、令和5年4月1日から、児童館において、安全に関する事項についての計画、安全計画を策定することが義務づけられ、夢創造館では令和6年4月1日に安全計画を策定しています。毎年度3月に見直すこととしておりまして、今年度見直しを行いましたので、内容について説明します。 (説明) このことについて、御意見、御質問はありませんか。

吉田委員	毎月の避難訓練の時間帯は何時頃ですか。
二神係長	今までは、おかえり子どもクラブが放課後に当館を利用して いるため、一緒に行える午後３時半から４時の間、子どもたち が帰ってきて、一息ついてというタイミングで実施しています。 来年度については、第三の居場所との連携を含めて時間帯など を検討しようと考えています。
吉田委員	分かりました。
吉本委員	３月の地震の避難訓練について、今年度も、津波を想定して 御荘霊苑の駐車場に避難していますが、その駐車場に防災倉庫 があります。中を見ていただければ分かるのですが、テントく らいしかありません。水や食料を置いていると夏の暑さで腐っ てしまうのです。もし、ここに子どもたちと避難した場合、水 などは職員がリュックに背負って行くようになりますか。平城 小学校は、津波が来たらそのまま避難するのですか。
稲垣委員	状況や津波の高さにもよりますが、そのまま校舎を垂直に上 がる避難と、校舎から出て団地の横に駐車場があると思うので すが、そちら側に上がって避難をするのと、どちらかになって います。外には倉庫などは全然ないのですが、小学生なので、 自分で持てるものを持って移動という形になっています。今の ところ、こちらの広い所の二次避難場所に上がって行くより、 そのまま校舎の上に上がった方が安全ではないかとの意見もあ り、いろいろなパターンで避難訓練をしている段階です。校舎 の３階ぐらいの所に水などをたっぷり蓄えている防災倉庫みた いな物があるので、校舎を垂直に上がる方が良いのではないか ということで、じっくり考えながら、いろいろなパターンで訓 練をしています。もしかしたら、夢創造館も平城小学校に上が ってきてもらった方が良い場合もあるかもしれません。ある程 度の備蓄はありますし、先生方と連携を取っていけたら良いの かなとは思います。言われたように、避難して行っただけテン トしかないというよりは平城小学校に上がって行けば、水と食 料がある程度あるし、建物なので、ある程度は耐えられると なれば、助かる確率が上がるかもしれません。
吉本委員	建物の中ということであれば、緊急であれば御荘霊苑を利用 させてもらえるかもしれませんが、水道が出ないようになると 駄目ですね。
土居館長	御荘霊苑と一緒に避難訓練をしたことはないですよ。
二神係長	はい。駐車場に逃げるところまでしかしたことがないので、 今後考えていかないといけない課題だと思います。

吉本委員	御荘霊苑には備蓄はないのでしょうか。
土居館長	確認をしてはいないのですが、もし備蓄があっても、そもそも職員がそんなにいる施設ではないので、沢山は置いていないと思われます。
吉本委員	リュックにはあるのですか。
二神係長	リュックには入れているのですが、夢創造館の職員も少ないですし、全員女性なので、水は2リットルを2本です。避難した人数によりますが、全員の分を賄える量かという不安があるので、小学校との連携も含めて考える必要があると思います。
稲垣委員	そうですね。御荘霊苑に上がる方が安全な場合もちろんあるし、平城小学校に来ていただいた方が後々便利というか、生き残りやすいというか、食料などがあるので、いろいろな逃げ道や方法を考えていくのも一つの方法かなという風に思います。
吉本委員	場合によっては、下りてくることも考えられますね。
稲垣委員	ただ、小学校の避難訓練の時にもあったのですが、ブロック塀の所が結構あるので、地震で倒れたりすると避難が大変なのかもしれないという話もあります。墓石が倒れる可能性もあるので、避難訓練のルートで良いのかという意見は出ています。 今年度、引き渡し訓練を1回行ったのですが、やはり平城小学校は道が狭いので、通行を一方向で行うことになり、観自在寺の方から上がってきて、グラウンドで引渡して、この裏を通っていくというルートでしてみたのですが、保護者に、災害時に通れるのかと問われ、確かにそうだなということがありました。状況にもよりますが、小学校に来ることも難しい場合もあるかもしれません。それなので、先ほども言ったように、幾つかのルートを想定して考えた方が良いと思います。夢創造館が平城小学校に避難してくるパターンで訓練をされるようなら、連絡していただければ協力できると思います。
二神係長	ありがとうございます。
坂尾委員	釜石に行った時に、災害時の避難で一番問題になったのが車だったそうで、皆が車で逃げて通れなくなり、必死になって歩いて上がったと聞きました。その次に、高台に逃げたけど、すごく寒い時期だったので、防寒など避難した先で生きていくためのことをきちんと考えておかないと、単に助かったじゃなくて、その晩から冷えて大変だったという話を聞きました。いろいろなパターンを考えることも大事なのですが、まずは命を守って、その後どうしたら良いかを考えないといけないのだなと

	痛感しました。
二神係長	ありがとうございます。職員間でも話しまして、いろいろなパターンで、稲垣先生ともお話しさせていただきながら、避難について検討していきたいと思います。ほかに御意見などありませんか。
坂尾委員	子ども第三の居場所と、夢創造館の関係というか、どういうふうな連携具合になるのでしょうか。位置付けのようなものはどう関わっているのでしょうか。
土居館長	そもそも建物の目指すべき姿というのが少し違っていて、新しくできた子どもの第三の居場所は、生活や家庭での困難を抱えた子どもを夕方の時間お預かりして、生活習慣や学習習慣を身に付けたり、社会活動、体験活動などを通じて、自立を目指す子どもを対象にした夕方のサポート教室と、午後2時から5時までの誰でも来館して休んだり遊んだりしても良い時間帯の二本立てになっています。夢創造館に遊びに来た子どもが、人が多くてにぎやかなのでどうかなと思ったときに、子ども第三の居場所に行って、少し休んだり本読んだりして行き来したり、それぞれの施設が互いに見守りをしたり、先ほども言ったように避難訓練などで一緒に連携したりといったところは考えています。今日この後お時間があれば、内覧をしていただいたらと思っています。
委員一同	はい。
二神係長	資料はないのですが、先ほどの挨拶で館長からもお伝えしました、今年度行った大規模改修について、簡単ではありますが報告します。第1回の運営懇話会でも改修内容については説明していますので、私からは経過をお伝えします。令和6年7月に着工し、令和6年12月末で完了しています。開館しながら工事を進めてまいりましたが、工事に伴う完全休館が四日ほどありました。その他、一部で利用できない設備や部屋などがあったり、卓球など使えないものがあった時期もあり、若干利用者数にも影響したのかなと思います。しかし、工事による利用者や職員、作業員のけがなどはなく、安全に工事を終えることができました。この後お時間がありましたら、改修部分について館内を見ていただければと思います。簡単ではありますが、内装、外装等の改修工事についての報告になります。御意見、御質問などございませんか。
委員一同	(なし)
二神係長	ないようなので夢創造館運営懇話会を閉会します。 最後になりましたが、今年度で委員の皆様については2年の

	任期満了となります。２年間ありがとうございました。大変お世話になりました。来年度も引き続きお願いする方もいらっしゃると思いますが、今後ともよろしく願いします。 以上をもちまして、令和６年度第２回御荘夢創造館運営懇話会を、終了します。 本日はありがとうございました。
--	---